

# 500 年前のアイデア「ダ・ヴィンチ橋」の制作を体験しました

## ■体験概要

中学1年生が大学で建築について学び、レオナルド・ダ・ヴィンチが考案した「ダ・ヴィンチ橋」の制作を体験しました。

ダ・ヴィンチ橋は、釘や接着剤を使わず、木材同士の摩擦だけで組み立てる構造が特徴です。実際に木材を組み合わせていくと、少しずつ橋の形ができあがります。しかし、重い木材を持ち上げて木を差し込む作業はバランスなどとてもむずかしいでした。完成すると達成感があり、とても嬉しい気持ちになりました。ダヴィンチもきっと似たような気持ちになったのかなと思いました。

## ■学び

今回の体験では、古代ローマの建築家・ウィトルウィウスが唱えた「美・用・強」という建築の考え方についても学びました。ダ・ヴィンチ橋はこの三要素を備えており、SDGs の観点から見ても優れた構造であると感じました。

また、ダ・ヴィンチが身近な木材を用いて、シンプルでも高い強度を実現していたことから、木材の可能性に驚きました。

## ■感想

ダ・ヴィンチは遠い昔の天才という印象でしたが、実際に橋を組み立てることで一気に身近に感じられるようになりました。500年の時を超えた技術が現代まで続いていることにすごいなと思いダ・ヴィンチがもっと大好きになりました。

また、制作を指導してくださった鹿児島大学・鷹野研究室の方々がとても優しくて、建築の面白さを感じれて建築がもっと好きになることができました。